



2019年5月8日

各位

会社名 フマキラー株式会社
 代表者名 代表取締役社長 大下 一明
 (コード番号 4998 東証第2部)
 問合せ先 取締役管理本部長 佐々木 高範
 TEL.(0829) 55-2112

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2018年11月7日に公表しました2019年3月期(2018年4月1日～2019年3月31日)の業績予想について下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

2019年3月期通期連結業績予想数値の修正(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	42,700	1,580	1,740	1,110	67.34
今回修正予想(B)	41,243	1,136	1,332	694	42.09
増減額(B-A)	△1,457	△444	△408	△416	—
増減率(%)	△3.4	△28.1	△23.4	△37.5	—
(ご参考) 前期実績(2018年3月期)	47,740	2,527	2,688	1,735	123.10

2019年3月期通期個別業績予想数値の修正(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	23,190	890	610	37.01
今回修正予想(B)	21,349	412	334	20.26
増減額(B-A)	△1,841	△478	△276	—
増減率(%)	△7.9	△53.7	△45.3	—
(ご参考) 前期実績(2018年3月期)	24,984	1,927	1,432	101.58

2. 修正の理由

(連結業績)

売上高につきましては、個別の売上高が予想より減少したこと等により、前回発表予想数値を下回る見込みです。

利益面につきましても、主に個別業績予想の修正により営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は、前回発表予想数値を下回る見込みです。

(個別業績)

売上高につきましては、上半期の天候不順の影響で殺虫剤の秋口の返品が増加したこと、さらに海外においても2019年3月期末に予定していた先行受注の遅れ等により、計画していた売上が未達となったことで、前回発表予想数値を下回る見込みです。

利益面につきましては、売上高の減少や市場低迷に伴う競争激化による販売経費の増加等により売上総利益が減少し、販売費及び一般管理費の削減に努めましたが、経常利益、当期純利益は、前回発表予想数値を下回る見込みです。

3. 2019年3月期の配当予想について

2019年3月期の配当予想につきましては、厳しい利益見通しではありますが、株主の皆様に対して安定した配当を継続することが重要であると考え、据え置くこととし、年間1株あたり26円を予定しております。

なお、本件は2019年6月開催予定の第70期定時株主総会に付議する予定であります。

※上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の経済・事業環境の変動等の事業リスクや不確定要因により、予想数字と異なる場合があります。

以 上